

平成21年度後期 学校評価集計結果

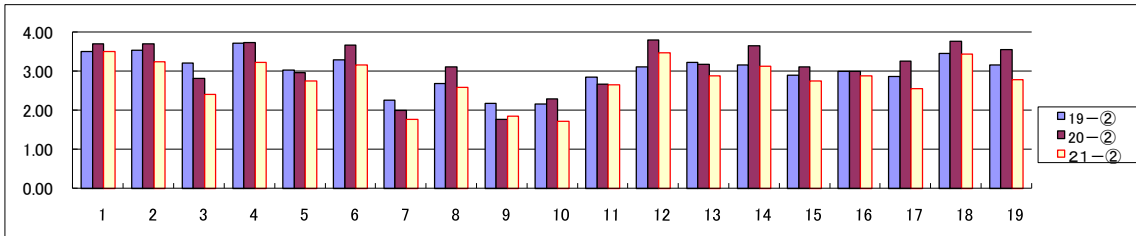
領域	評価の観点	評価項目	実践目標	調査年度	評点	ランク	設問番号	グラフ
学 校 運 営	生徒指導	生徒の自主自律の精神を育む指導の工夫	生徒に課題意識を持たせ、生徒会活動やホームルーム活動を通じて生徒の自律意識を高める。	17	2.58		8	
				18	2.31	△		
				19	2.93			
				20-1	2.39	△		
学 校 運 営	進路指導	職業観・勤労観の育成と進路意識の育成	「進路だより」等の発行により、進路状況を提供する。	17	2.13	△	12	
				18	3.57	○		
				19	3.35	○		
				20-1	2.31	△		
学 校 運 営	進路指導	主体的な進路選択能力の育成	LHRの時間等で、生徒に自らの生き方、在り方を考えさせる。	17	2.44	△	13	
				18	2.62			
				19	3.13	○		
				20-1	2.71			
学 校 運 営	教職員の 資質向上	計画性をもった研修の実施	計画的に教員が校外での研修を受ける体制を整えている。	17	2.27	△	16	
				18	2.07	△		
				19	3.10	○		
				20-1	2.86			
教 育 課 程	自ら学び 考える力 の育成	体験的・問題解決的な学習の展開	教科会議等を中心に、体験的・問題解決的な学習の指導法を研究し、展開する。	17	2.41	△	26	
				18	2.66			
				19	2.85			
				20	2.62			
教 育 課 程	基礎基本 の定着	生徒の学力把握と評価規準の設定	基礎学力テストを実施し、結果に応じて習熟度授業や少人数指導による指導方法を工夫する。	17	2.81		28	
				18	3.03	○		
				19	2.98			
				20-1	2.93			
課 題 教 育	特別活動 (学校行事等)	ボランティア活動	ボランティア活動、募金活動等への積極的参加を実施する。	17	1.81	▲	39	
				18	2.62			
				19	2.55			
				20-1	2.13	△		
課 題 教 育	情報教育	情報モラルの育成	出会い系サイトやインターネットショッピングに潜む危険性について指導する。	17	2.72		55	
				18	2.79			
				19	3.08	○		
				20-1	2.87			
課 題 教 育	環境教育	環境・福祉体験活動等の推進	ゴミ・リサイクル・省エネルギー等、身近な問題から環境への関心を高め、より良い環境を創造するための実践力を育てる。	17	1.94	▲	58	
				18	3.28	○		
				19	2.38	△		
				20-1	2.45	△		

《 ランクマーク ▲ 1.00 ～ 1.99 / △ 2.00 ～ 2.49 / 無印 2.50 ～ 2.99 / ○ 3.00 ～ 3.99 / ◎ 4.00 ～ 5.00 》

着色は、0.5以上の上昇、斜線・太枠は特にダウンしたものの

	後 期 評 価 項 目	19-②	20-②	21-②	ランク
1	生徒ノート・教科書等持参や、実習・体育福着用などの授業を受ける態度や姿勢を向上させる。	3.50	####	####	○
2	学力不足の生徒の指導として、補充など工夫をしている	3.54	####	####	○
3	HR委員会等の委員会活動の活性化を図ることが行われている	3.21	####	####	△
4	生徒の遅刻や欠席を減らすよう十分な指導をしている。	3.72	####	####	○
5	保健室を訪れる生徒の実態を把握し、学年等との連携ができています	3.03	####	####	
6	生育環境や家庭環境等、生徒の実態を把握し、学年等との連携ができています。	3.29	####	####	○
7	本校の施設設備は充実しており、不都合な箇所は改善されている	2.26	####	####	▲
8	職員室と会議室は、働きやすい・使いやすい状態である。	2.69	####	####	
9	学校図書と図書室も充実と活性化が図られている	2.18	####	####	▲
10	同施設の県立尼崎工業高等学校との校舎等の共用・連携・計画的に十分に行われている。	2.15	####	####	▲
11	LHRでの、進路指導教育について十分計画し実施している	2.85	####	####	
12	三者面談は適切に計画され、実施されている。	3.11	####	####	○
13	「神工通信」は学校情報誌として機能を果たしている。	3.23	####	####	
14	教科やHRで人権問題について正しい知識を習得させ、日常的に関心を高めさせている。	3.15	####	####	○
15	県の「人権教育基本方針」や「外国人児童生徒に関わる基本方針」が全職員によく理解されている。	2.90	####	####	
16	本校の「学校経営の重点」や県の「指導の重点」が全職員によく理解されている。	3.00	####	####	
17	職員相互のコミュニケーションは上手く図られている。	2.87	####	####	
18	学年会議は、計画的に運営されているか。	3.46	####	####	○
19	職員会議は、十分に全職員の共通理解を深めるものとなっている。	3.15	####	####	

《 ランクマーク ▲ 1.00 ~ 1.99 / △ 2.00~2.49 / 無印 2.50 ~ 2.99 / ○ 3.00 ~ 3.99 / ◎ 4.00 ~ 5.00 》



※どの評価項目もABCDの4段階で評価し、それぞれA=5, B=4, C=2, D=1で計得点を合計し平均を評点としています

※本評価（後期評価）（後半の後期評価項目を除く）は前期であまり評点のよくなかった（評点3.0未満）の項目のみ評価対象としています。